



John Williams

ジョン・ウィリアムス

6年ぶり待望のソロ公演

ジョン・ウィリアムス [ソロ・コンサート]

～King of classic guitar～ 6年ぶりのソロコンサート

すみだトリフォニーホール

2009年10月30日(金) 19時開演(18:30開場)

10月31日(土) 14時開演(13:30開場)

名実ともに世界を代表するクラシック・ギタリストであるジョン・ウィリアムス。

「キング・オブ・ギター」と呼ばれる彼の、待望のソロ公演がおよそ6年ぶりに実現する。今回の公演は、ヴィヴァルディやスカルラッチェといったバロック期の古典から、グラナドス、アルベニス等の近代作曲家の他、映画音楽、自作曲まで、幅広いレパートリーを演奏予定。

50年を超えるキャリアを誇る巨匠の創作意欲は今も一向に衰えず、その比類のない音の輝きと強さ、自在なテクニックと濁りのない音楽は他の追随を許さない独自の境地に到っている。「キング・オブ・クラシックギター」ジョン・ウィリアムスの足跡を一夜にして味わえる、貴重な機会となるだろう。

株式会社カンバセーションアンドカムパニー
〒101-0051
東京都千代田区神田小川町2-1 檜ビル4F
TEL:03-3233-1933 FAX:03-3293-7369
www.conversation.co.jp

ジョン・ウィリアムス
～King of classic guitar～ 6年ぶりのソロコンサート

公演概要

■日時:2009年10月30日(金) 19時開演(18:30開場)
10月31日(土) 14時開演(13:30開場)

■会場:すみだトリフォニーホール

■料金:S/¥10,000、A/¥8,000、B/¥6,000、C/¥4,000、S席2日セット券/¥18,000

■5月23日(土)チケット発売

■予約・お問い合わせ:チケットスペース 03-3234-9999

【取り扱いプレイガイド】

チケットぴあ 0570-02-9999[Pコード:324-255]/ ローソンチケット 0570-084-003[Lコード:36037]

CNプレイガイド 0570-08-9999 / イープラス <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯電話)

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

クロサワ楽器店 新大久保本店:03-3363-7451、Dr.Sound:03-3233-2017

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 東京芸術劇場チケットサービス 03-5985-1707

主催:読売新聞社

共催:すみだトリフォニーホール、後援:ブリティッシュ・カウンシル

協力:黒澤楽器店、Sony Music Entertainment、現代ギター社

制作:カメラータ・トウキョウ、企画:カンパセッション

思索と官能、哲学と冒険、シリアスとウイット。ジョンの音楽には、表裏とも思えるこれらのファクターが同居している。然してその演奏は重厚にして軽妙洒脱。

僕は嫉妬しつつ憧憬する。今宵全てのギタリスト、聴くべし!

渡辺香津美

ジョン・ウィリアムス ～King of classic guitar～ 6年ぶりのソロコンサート

ジョン・ウィリアムス プロフィール John Williams Profile



1941年オーストラリア生まれ。4歳より父のもとでギターを始め、後にセゴビアに師事。52年家族でロンドンに移住ロイヤル・カレッジ・オブ・ミュージックに学ぶ。58年ウィグモア・ホールでロンドンデビュー。続いてパリ、マドリッド、旧ソ連、63年には日本とアメリカでデビューする。クラシックでは珍しく、早くからロニー・

スコット・ジャズ・クラブで弾いていた音楽家の一人でもあり、《スカイ》《ジョン・ウィリアムス・アンド・フレンズ》《アタック》等、自ら結成したグループで活躍する。これまでにS.ラトル指揮バーミンガム市響、C.デイヴィス指揮ロンドン響をはじめ、イギリスの全オーケストラと協演、イギリスの各フェスティバルに招かれる他、ロリン・マゼール企画「クラシック・エイド」へ参加。また現代作品へも並々な興味を示し、L.ブローウェル《トロント協奏曲》、ナイジェル・ウェストレイク「南極大陸」を初演するほか、トローバ、ドッジソン、プレヴィンそして武満徹などから作品を捧げられている。またテレビ・ラジオにも積極的に出演、あらゆる場でその音楽を披露している。

90年代に入ってから、パコ・ペーニャやインティ・イリマニ、オーケストラ室内管弦楽団などとツアーを行う一方、ブルネマウス交響楽団との全英ツアー、ウィグモアホールでのリサイタル・シリーズ、“プラハの春”“バーズ・フェスティバル”“メルボルン・アート・フェスティバル”“プロムス”への参加など多彩な活動を展開している。

95年に実に25年振りとなる日本ツアーを実現、熱狂的な歓迎を受けた後、98年、03年と来日し大成功を収める。

アルバムも精力的にリリースを続けており、95年パラグアイの作曲家バリオスを紹介した『偉大なるパラグアイ人』は絶賛をもって迎えられ、知られざる巨匠を新たに音楽誌に刻み込むことに成功した。また2000年には『マジック・ボックス』、03年にはヴェネズエラ音楽にスポットを当てたアルバムをリリースした。巨匠の創作意欲作は65歳を過ぎても一向に衰えず、その比類ない音の輝きと強さ、自在なテクニックと濁りのない音楽は他の追随を許さない独自の境地に至っている。

ジョン・ウィリアムス オフィシャルWEBサイト <http://www.johnwilliamsguitar.com>

世界のプレスが絶賛するその芸術

ジョン・ウィリアムスのように、ピロードの優しさと哀切の情をもって奏でられると、ギターのナチュラルな声を聴くことはこの上ない喜びとなる。

彼の演奏には、これ以上もう何も望まなくていい。 ————— ザ・タイムス

クラシック・ギターの世界で、ジョン・ウィリアムスはまさに類を見ない才能、史上最高のギタリストである。 ————— ニューヨーク・タイムス

誰がこれ以上の演奏を期待するだろうか。 ————— ワシントン・ポスト

彼の手の中では、どんなに早いパッセージも難無く弾かれ、メロディは歌いだし、超技巧の箇所もまるで子供の遊びをみているようだ。

————— ロサンゼルス・タイムス

ジョン・ウィリアムス
～King of classic guitar～ 6年ぶりのソロコンサート

～プログラム～

10月30日(金)

ヴィヴァルディ	協奏曲 op.3-9
ANTONIO VIVALDI	Concerto Op.3, No.9:
D.スカルラッチェ	2つのソナタ イ長調 K.448 / イ短調 K.175
DOMENICO SCARLATTI	Sonata in A major K.448 / Sonata in A minor K.175
グラナドス	詩的ワルツ集
ENRIQUE GRANADOS	Valses Poeticos
アルベニス	朱色の塔(セレナータ)
ISAAC ALBENIZ	Torre Bermeja
ジョン・ウィリアムス	ノーツ・イン・ザ・マージン
JOHN WILLIAMS	Notes in the Margin

～ Interval (休憩)～

バリオス	大聖堂
GUSTIN BARRIOS MANGORÉ	La Catedral
スカルソープ	ディジリ
PETER SCULTHORPE	Djilile
ジョン・T・ウィリアムズ	映画「シンドラーのリスト」のテーマ
JOHN T. WILLIAMS	Schindler's List (theme)
エンリオ・モリコーネ	映画「ニュー・シネマ・パラダイス」のテーマ
ENNIO MORRICONE	Nuovo Cinema Paradiso (theme)
マイヤース	映画「ディア・ハンター」のテーマ、カヴァティーナ
STANLEY MYERS	The Deer Hunter (Cavatina)
ジョン・ウィリアムス	プレリュード・トゥ・ア・ソング
JOHN WILLIAMS	Prelude to a Song
	オープン・エンド
	Open End
	無言歌
	Song without Words
	ハロー・フランシス
	Hello Francis
アイルランドの歌(伝承曲 ジョン・ウィリアムス編曲)	
Irish tunes (Trad., arranged John Williams):	
	キャロランのコンチェルト
	Carolan's Concerto
	ザ・リトル・アンド・グレート・マウンテン
	The Little and Great Mountain
	ザ・ボトム・オブ・ザ・パンチボウル
	The Bottom of the Punchbowl
	ジャクソンのモーニングブラシ
	Jackson's Morning Brush

ジョン・ウィリアムス
～King of classic guitar～ 6年ぶりのソロコンサート

～プログラム～

10月31日(土)

プレトリウス ICHAEL PRAETORIUS	3つの舞曲(「テレプシコーレ」1612より) Three Dances (from 'Terpsichore' 1612)
D.スカルラッティ DOMENICO SCARLATTI	2つのソナタ ニ短調 K.213 / ホ長調 K.380 Sonata in D minor, K.213 / Sonata in E major, K.380
アルベニス ISAAC ALBENIZ	アストウリアス Asturias
	マジョルカ Mallorca
ドメニコーニ CARLO Domeniconi	コyunババ Koyunbaba

Interval(休憩)

タルレガ FRANCISCO TARREGA	アルハンブラの思い出 Recuerdos de la Alhambra
アルベニス ISAAC ALBENIZ	コルドバ Cordoba
バリオス AGUSTIN BARRIOS MANGORÉ	フリャ・フロリダ Julia Florida
	2つのワルツ Two Waltzes
ジョン・ウィリアムス JOHN WILLIAMS	プレリュード・トゥ・ア・ソング Prelude to a Song
	無言歌 Song without Words
	ハロー・フランシス Hello Francis
マイヤース STANLEY MYERS	映画「ディア・ハンター」のテーマ、カヴァティーナ The Deer Hunter (Cavatina)
アイルランドの歌(伝承曲 ジョン・ウィリアムス編曲) Irish tunes (Trad., arranged John Williams):	キャロランのコンチェルト Carolan's Concerto
	ザ・リトル・アンド・グレート・マウンテン The Little and Great Mountain
	ザ・ボトム・オブ・ザ・パンチボウル The Bottom of the Punchbowl
	ジャクソンのモーニングブラシ Jackson's Morning Brush